

平成24年
11月1日
発行

No.14

いづみさき

議会だより

泉崎幼稚園
秋季大運動会

輝く未来を
子ども達へ

2~3ページ … 議会報告
目 次 4~7ページ … 一般質問
8~9ページ … 議会インフォメーション
10ページ … 活動報告・編集後記

平成23年度決算を認定しました

歳入 **48億6,329万3,515円**

歳出 **45億5,360万685円**

－主な事業内容－

○ 住みよい地域づくり

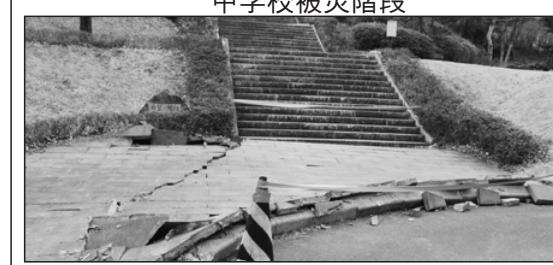
- ◆除染対策事業 473万3,589円
- ◆防犯灯設置工事 59万6,250円
- ◆線量低減化活動支援事業 6,116万5,542円
全戸参加の除染



防犯灯

○ 教育施設の充実・環境整備

- ◆学校施設災害復旧工事 1億4,090万2,500円
- ◆中学校校舎屋根防水工事 903万円（防水工事面積656m²）
- ◆資料館トイレ改修事業（光そぐ交付金事業）バリアフリー化に対応 504万円（便器の取替 6台）
中学校被災階段



○ 子育て環境の充実

- ◆母子保健事業（線量計等緊急整備支援事業） 1,645万9,953円
 - ・個人線量計測定 1,830名
 - ・サベイメータ42台

○ 健康と福祉の充実

- ◆予防事業（予防接種の実施、結核検診） 1,449万3,432円
- ◆福祉型バス購入事業（宝くじ助成金） 922万5,460円
車椅子乗降リフト付き福祉バス



平成24年度 一般会計補正予算を可決

○ 主な事業内容

- ・住宅用太陽光発電システム設置補助金 360万円
- ・農地における放射性物質吸収抑制対策として 塩化カリを支給する経費 1,093万8,000円
- ・道路単独災36箇所 4,922万6,000円
など

3億5,509万円を追加



予算総額を

63億2,114万1,000円

24年第3回9月定例会報告

会期：平成24年9月6日(木)

～9月13日(木)

議案等：認定4件、報告3件、議案11件

一般質問：9月11日(火) 5名

陳情等：1件



議案番号	件名	可否
認定第1号	平成23年度泉崎村歳入歳出決算の認定について	認定
認定第2号	平成23年度泉崎水道事業会計決算の認定について	認定
認定第3号	平成23年度泉崎村工業用地造成事業会計決算の認定について	認定
認定第4号	平成23年度泉崎村住宅用地造成事業会計決算の認定について	認定
報告第5号	平成23年度決算に基づく健全化判断比率等の状況について	報告
報告第6号	村が資本金を出資している法人の経営状況に係る書類提出の件	報告
報告第7号	平成23年度白河地方土地開発公社の財産状況に係る書類提出の件	報告
議案第40号	泉崎村税特別措置条例の一部を改正する条例	可決
議案第41号	泉崎村暴力団排除条例の制定について	可決
議案第42号	泉崎村介護保険財政安定化基金特例交付金基金条例の制定について	可決
議案第43号	泉崎村地域開発事業に係る土地売却に伴う精算について	可決
議案第44号	町村の境界変更について	可決
議案第45号	平成24年度泉崎村一般会計補正予算(第3号)	可決
議案第46号	平成24年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決
議案第47号	平成24年度泉崎村介護保険特別会計補正予算(第1号)	可決
議案第48号	平成24年度泉崎村工業用地造成事業会計補正予算(第1号)	可決
議案第49号	平成24年度泉崎村住宅用地造成事業会計補正予算(第1号)	可決
議案第50号	泉崎村固定資産評価審査委員会の選任につき同意を求めるについて 住所： 泉崎村関和久字富内 氏名： 小林 昭氏	同意
発議第4号	地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める意見書の提出について	可決
発議第5号	東京電力福島原子力発電所事故による損害賠償の完全実施に関する要望書の提出について	可決

◎陳情書等 地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築を求める

意見書の採択について

◇全国環境森林創設促進議員連盟会長 板垣一徳氏

一般質問

正雄議員



- 一、公共団体窓口における対応について
 - 二、公営水道水の放射能検査について
 - 三、放射能汚染対策について
 - 四、ホールボディーカウンターによる検査について
 - 五、子どものいじめ問題について

白石 サイクリングターミナル会議室等の利用料減免が3年前まで行われ、村内団体なども活用して、村民活動を奨励すると同時に、宣伝、集客にも大きな効果があつたと考えているが、減免申請廃止の理由を伺いたい。

産業振興課長 減免申請用紙を作成したことは現場に確認していない。指定管理者から村に利用料減免の必要性についての協議は特になく、村としても指定管理者に委託した時点で、當利潤を目的とする施設と認識しており、利用料減免する規則の必要は考えていない。

白石 申請を受け付けて、その後に減免の可否を判断するのが道理、減免条例があるのに減免規定がないのは管理不十分。減免をどうするかは村長の村民に対する政治姿勢の問題。

村長 民間のやる気をなくす特別な扱いはしない考え方を持っている。我々は特権を持つべきでない。むしろ経営を圧迫することは控えるべきだ。私はお金を払う姿勢でいきたいと考える。

白石 広域市町村圏の堀川ダム芝原浄水場は水道水の検査を、これまで東京電力に、放射能検査の委託先麥更を申し入れてきた。日本共産党県南地方議員団は8月28日の検査で1ベクレル以下の水道水を配水してきたと答えていたが、芝原浄水場では毎月フレコンバック25袋からのお高放射能汚泥が出ており、419袋も保管されていて。本年10月からは2500万円のゲルマニウム測定器を県から借り受け自分で測定することになったが、受水し各家庭に配水してある泉崎村としてはどのようないくつかの問題がある。そこで、この検査についての詳しい説明をうながす。

(株)新環境分析センターにて依頼し郡山市の分析センターでゲルマニウム半導体検器により測定した結果、放射性物質は検出されていない。

注する予定の面的除染事業にあわせて実施する。白石 水田の除染対策は、国県の指導待ちにならず、村としても積極的に研究を進めながら実践していく必要があると言つてきた。天栄村では原発事故以来、産業課と稻作研究会が中心となり、昨年の早い段階から水田の放射能除染に取り組み、昨年の収穫米で一キロあたり2～3ベクレルという実績を上げている。このような取り組みをなぜやれないのか。

村長 水田の除染対策は今このところ特別なことはやっていない。大きな数値が出たときには優先順位を変えてもやっていきたい。

除染対策室主幹 村除染実施計画の優先順位は、第一に学校等、第二に住宅や公共施設、第三に農地と生活圏、第四にその他森林となつており、今年度水田の実施予定はない。平成25年度に予定はない。平成25年度に生活圏の除染をした後に取り組む予定。

一
段
質
問

一船質問



一、除染について

一 船質問

飛知和 崎村は放射能除染の予算をいち早く国に申請し、現在公共施設の除染開始をしております。放射能を低減化し、子ども、村民の暮らし、健康、生命を守り3月11日以前に戻るよう安全・安心な村には除染は不可欠であります。村民、行政一体になり、成功させなければなりません。

現在、学校施設の除染が進んでいるが、どの程度すんでいるのか。また一般家屋については、いつ頃から始まり一軒ではいくらの予算なのか。組合組織も設立したと聞きましたが、概要をお聞かせください。また、村民が不安と思っている仮置き場の件、自治組合には説明しているのか。

除染対策室主幹 現在までの除染経過について、平成24年7月13日付で学校、さつき公園の7ヶ所の除染事業を委託発注しました。進捗状況は8月より開始し、夏休み中に建物を終了し、次に周囲、植栽を除染しさつき公園の陸上競技場の除染を行い仮置き場の設置

工事をしている。住宅の除染については、各家庭からの同意をいただき、各集落単位で行い、今年度は500戸の発注を考えている。一戸あたりの除染金額は 400 m^2 70万円の単価、全部除染すると130万円位の委託料になるのではないか。今後、仮置き場の設置がなければ除染は進まないので、各集落ごとに説明して早急に協力を取り付けたい。

組合設立ですが、8月24日に設立、8社で構成。現在、公共事業に約30名従事。今後は約8社で156名とのことです。

下にすれば良いということを感じられるので、徹底的に0に近い低減を求めて行く。国の公費ですが6億円も投入しているのですから。また佐藤工業、ゼネコンを選んだ理由は技術面、丁寧さを求め発注した。その辺を要求し、写真を提示し完璧な状態にしてゆきたい。

村長 職員だけでは検査、監督は大変なので外部から常駐して、臨時職員を採用したい。戸別の除染については、これからなので組合の役員を中心にして地元の皆さんにやってもらうよう窓口を広くして、人件費についても村を含めて、公募についても含めて考えて行きたい。

(5)議会だより
平成24年11月1日

議会だより(4)

一般質問

廣瀨英一
議員

議員



二

3・11震災による復旧、復興進捗状況と完了時期について伺う

3・11震災による復旧、復興進捗状況と完了時期について伺う

廣瀬 3・11震災の復旧、復興の進捗状況と完了時期について伺う。震災からの復旧、復興は第一に被災者が震災以前の日常生活に回復することが必要です。住居等、雇用、医療、福祉などの応急復旧、生活の再建支援が重要なことから、被災者一人一人の生活基盤の再建が重要であると思つております。特に一人暮らしの老人、高齢者等の世帯がどうなつてゐるかも含めて、また、生活の基盤として不可欠な道路、上下水道、農業施設、教育施設等の復旧、復興の進捗状況と完了時期についても併せて質問いたします。

住民生活課長　被災者の生活支援金の申請は8月末現在で122件の申請があり、全壊55件、大規模半壊49件、半壊で取り壊し18件です。加算支援金の手続きをまだ行っていない方が7名です。内、一人暮らしの高齢者は4名です。なお、家屋の罹災証明の判定の全壊60件、大規模半壊72件、半壊で取り壊し20件の計152件が申請可能な件数となつており、

一般質問

岡部英夫
議員



一、24年度実施の 養豚業者に対 する生菌剤補 助事業の経過 内容について

ら50%と2.5倍と大幅に増やして臭い等の軽減化を図るために推進をするものです。特に夏の期間は臭いを敏感に感じるために、7月6日に養豚農家に説明しながら利用の増進に努めました。

何名いるんですか、課長一人ですか【5名です】5名全員で全量検査にかかるんですか、前にモニターを使ってやるって言つてますよね一名の職員で十分でしよう、一日か二日でできる仕事です。これは一人一人の村民からの税金の事業ですよ、村長これどうですか、答申願います。

これは大至急協力をいただ
き、すぐにやりたいと思
います。申し訳ありません。

件であります、今ちよつと手元に資料がないのですが、先ほど私が言つたように、まだ臭いが残るということ、風向きとか日によつては相当、我慢できないいいだといふことで、實際、それよりモニターをしつかりとつけてやつていただきたいという大きな意味での趣旨での陳情書でございました。

岡部 24年度実施の養豚農家に対する生菌補助事業の経過内容について質問します。6月議会の答弁で、王ニターをつけて効果、効能を調べるということでしたので期待して質問します。まず一番目に補助事業を受けている、業者名と補助内容をお聞かせ願います。

方々は何名いるのか、地区別、地域別にお願いします。

村長 お答えします。大変申し訳なく思つております。私どもとしては当然、前にも答弁した通り、モニタリングをしつかりつけて効果を確認しながらやつてもらいたいという託はしております。全量検査を優先しろといったことはありません。中断していようとすれば、これは我々の

ていくべきか、この事業は
この方法ではうまくいかなか
いから別の方法を考えるか
それを確かめなくてはいか
ないでしよう。大事な金た
のです。私も聞いたのです
が、村長宛に陳情書が出た
と聞いたんですが、差支え
がなければそれを聞いて私
の一般質問を終わります。

まだ申請されていない件数30件が申請対象件数です。また申請期間が延長となり、基礎支援金が平成26年4月10日まで、加算支援金が平成30年4月10日まで延長となりましたので、今後申請漏れのないよう制度の周知を図っていきます。

対策を講じる事としています。
また、社会福祉協議会では、職員が今月から一人暮らしの老人宅を訪問し定期的に健康状況等の確認を行う事としています。

第二小学校の体育館とブル、中学校の体育館、自然石の階段、側溝などが被災し、23年度中に全て完了。さつき公園内の施設については陸上競技場のスタンドの一部、テニスコート2面、農業者トレーニングセンター、弓道場、自転車競技場の進入路と駐車場、各施設への水道管が被災し、水道管は本年10月末に完成予定、自転車競技場の駐車場は25年1月に完成予定、その他は23年度中に完成しています。

公共・社会教育施設として踏瀬生活改善センターと愛宕山公民館が被災し、両施設とも本年7月13日に完成しました。

消防施設の南原地区の土木所は新築、その他2箇所は修繕で本年6月末に完成。

農業施設は事業費べつで77%の進捗、農業集落排水事業は95%、道路災害は64%、八雲ニュータウン開係は56%の進捗率です。

各施設全体として85%で未完成事業について早期完成に向け努力してまいります。

要望書の回答 "当社として精一杯の対応" 2012年10月18日 (木)

9月21日に東京電力株式会社本店への精神的損害賠償に関する要望活動に対する回答書の提出がありました。またこの回答書の説明、質疑応答が行なわれました。



(1) 原子力損害賠償紛争審査会において、原子力発電所との距離、政府による避難指示等の対象区域との近接性、放射線量、自主的避難の状況（自主的避難者の多寡など）等を総合的に勘案した上で、福島県内の23市町村を賠償対象区域とする中間指針第1次追補が策定され、現在、貴村を含む県南地域9市町村を賠償させていただいているが、回の貴村からのご要望を踏まえても、当社として精一杯の対応と考えております。

(2) 平成24年1月以降の自主避難等に係る損害賠償につきましては、中間指針第二次追補も踏まえ、適切に対応させていただく所存です。

（回答書の内容 ※抜粋）

※議会として、東京電力（株）の回答書について説明を受けましたが、内容について全く納得のいくものではなく、「なぜ損害賠償対象地域内で放射線量が低い市町村が対象で、それよりも高い泉崎村が対象にならないのか。総合的に勘案したとしているが、根拠が曖昧で理解できないし、村民にも説明ができない。」「我々には説明責任がある。」などと発言し意見交換をおこなったが、東電からは前向きな発言はなかった。

また、「損害賠償紛争審査会は一つの指針として考え、東京電力に真摯に話し合いを。」と対応を求め、再度、東京電力（株）との協議を継続して行くこととした。

※鈴木盛利議員の一般質問は、病気療養中につきお休みします。

「議会中継（録画）及び会議録検索システムが利用できます。」

*会議の様子や会議の内容が記録されております。泉崎村のホームページからご覧ください。

泉崎村ホームページアドレス：<http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/>

◎映像閲覧延べ件数：映像 1,882件（月／65.1件） ◎会議録 1,707件（月／60.9件）

●第6回 放射能対策特別委員会

9月 6 日 (木)

9月6日に開催し、放射能対策特別委員会の論議の結果、東京電力福島第一原子力発電所の事故による賠償金の不公平な支払いの是正を求ることと題し9月定例会において中間報告を行ないました。

併せて、調査・研究の必要性があることから、継続申請書の提出をいたしました。



●常任委員会報告－総務厚生常任委員会－

9月 11 日 (火)



9月11日、総務厚生常任委員会は本会議で付託された『地球温暖化対策に関する「地方財源を確保・充実する仕組み」の構築について』の意見書の提出についてを審議いたしました。

審議の結果採択と致しました。

要望書の提出

"賠償の完全実施を"

2012年9月21日 (金)

東京電力(株)本店を訪問し、精神的損害賠償の完全実施の要望書を村長、議会議長の連名で東京電力(株)新妻常務に手渡し、要望しました。

席上、「中間指針で示された23市町村の精神的損害賠償と村への対応が何故違うのか、その根拠がわからない。村民に説明ができない。」と根拠の明示と「原発事故により村民が被った精神的被害と農産物への風評被害は計り知れない。」として完全実施を求めた。また議員からも放射性物質を含む仮置き場問題や放射能問題を風化させないよう意見が出されました。



（要望事項）

1、原子力発電所事故による精神的損害賠償については、中間指針で示された23市町村の精神的損害賠償と遜色のない賠償を行なうこと。

2、平成24年度1月以降の精神的損害についても、早期に方針を示し、確実に実施すること。

●東京電力本社で新妻常務に要望書と関係資料を手渡す
中野目議長

{同席者} 久保木正太村長 小林勝衛副議長
廣瀬英一議員 飛知和良子議員
白石正雄議員 鈴木清美議員
星 一議員 浅野一成議員

議会活動報告

編集後記

去る10月に第2回地域

懇談会が開催され、村の財政状況、決算の認定、各課事業執行状況などの報告が行われました。

泉崎村病害虫防除推進協議会総会
第30回議会議長杯ゲートボール大会

ちびっ子夏祭り
第38回福島県消防操法白河支部大会

【6月】

【8月】

【9月】

8日	泉崎駅構内環境美化作戦
9日	泉崎村病害虫防除推進協議会総会
10日	玉乃島 新闌断髪式
17日	第28回泉崎村友の会総会
20日	泉崎村農業委員会総会
21日	西白河地方監査委員協議会総会
24日	福島県消防協会白河支部幹部大会
25日	福島原町村議会議長会要請活動
26日	例月出納検査
5日	第3回村内統一クリーンアップ作戦
10日	第3回広域圏組合議会定例会
21日	西白河郡町村議会議長会定例会
22日	第6回市町村対抗福島県軟式野球大会「泉崎チーム結団式」
24日	例月出納検査
28日	花いっぱい運動コンクール審査会
29日	正副議長・事務局長研修会
29日	泉崎除染対策事業協同組合設立総会
29日	花いっぱい運動コンクール審査会
29日	正副議長・事務局長研修会

編集・発行責任者
編集委員会
議長 中野目正治
委員長 浅野一成
副委員長 白石正雄
星一成

28日	読み聞かせサミット2012 (~29日まで)
26日	議会だより編集委員会
25日	例月出納検査
22日	会津田島祇園祭及び交流会
20日	泉崎村農業委員会総会

次期定例会のお知らせ！
12月6日(木)からの予定です。
一般質問は12月11日(火)の予定
——傍聴にお越し下さい。——